

1. “Pパレ指定伝票”と“Pパレ共通受払いシステム”導入の背景

- Pパレ共同使用会 加盟各社は、年間で約4,000万枚のPパレを製品出荷に使用しており、加盟社相互がパレットの共同使用を促進することでCO2の削減をはじめとした環境負荷の低減に取り組んでおります。
- Pパレの共同使用は、お届け先様(卸・小売店様)や物流事業者様にとっても、分別利用・分別管理の手間が省け、省力化に大きく寄与するものです。
- 一方で、年間で30万枚を超えるPパレの未回収、流出が継続的に発生しておりました。
- Pパレの未回収・流出を防止するには、Pパレの流通実態を明らかにし、タイムリーに受払状況を把握・管理していくことが重要です。
- これを実現するのが、“**Pパレ指定伝票**” “**Pパレ共通受払いシステム**” です。

※Pパレ指定伝票

…Pパレ共同使用会指定伝票の略

※Pパレ共通受払いシステム…Pパレ共同使用会共通受払いシステムの略

